

「MDGs官民連携ネットワーク」のご紹介

Join! MDGs(ジョイン！エム・ディー・ジーズ)
政府機関・東京都千代田区・ 基本データを編集

**Facebook
ページ**

ウォール
Join! MDGs(ジョイン！エム・ディー…すべてのユーザー(是
シカ: 近況 写真 リンク 動画 クエスチョン
何か書く…

ウォール
Join! MDGs(ジョイン！エム・ディー…すべてのユーザー(是
シカ: 近況 写真 リンク 動画 クエスチョン
何か書く…

概要
ミレニアム開発目標(エム・ディー・ジーズ)へ貢献するための情報交換
をします。

94
いいね！
8
人が話題にしています
お気に入りのページ

JOIN
MDGS

津の休日
www.atsukyu.com

連携団体 外務省、JIGI、ビル＆メリンド・ケイツ財団 参考サイト
JIGI(ジェイアイジーアイデ)、K&E、K&R、K&S、K&P
ルゲイツ氏からのメッセージも是非ご覧ください。

インプレッション168件・フィードバック1.19%
いいね！・コメントする・シェア・月曜日1:11
うわーん、うわーん



ODAとは？
援助政策

**外務省
サイト**

ミレニアム開発目標(MDGs)達成に向けた官民連携
「MDGs官民連携ネットワーク」

国についての情報がほしい
取り組む課題について知りたい
協業先を探したい
国際貢献に関わりたい
事例を知りたい

「ミレニアム開発目標(MDGs)官民連携ネットワーク」の立ち上げ(プレスリリース)(平成23年6月2日)
世界を変える私たちの貢献を終わらせな Picture This: We Can End Poverty
写真提供: オリンパス株式会社 Olympus Corporation

最新の情報をFacebook「Join MDGs(ジョイン！エム・ディー・ジーズ)」で見て下さい。
いいね！ 94人がいいね！と書いています。いいね！をクリックして、友達に知らせましょう。・管理用ページ・インサイト
お問い合わせ先

平成23年11月28日
外務省国際協力局地球規模課題総括課

MDGsの現状

未だ進捗が遅れているのは教育と保健

教育 (MDG2/3)

初等教育完全普及に向け進展あり。しかし目標は未達成。

- 6,900万人の子どもが不就学。
- 急速な初等教育拡大による質の低下。
- 紛争国での遅れは深刻(全不就学児童の約50%)。

保健 (MDG4/5/6)

多くの国で不達成見込み。保健システム強化が鍵。

- 進捗が最も遅れているのが保健分野(MDG4/5/6)。
- MDG4(乳幼児死亡率の削減), MDG5(妊娠婦の健康の改善)の遅れは深刻。
- MDG6(疾病まん延の防止)は比較的成果が出ているが、支援継続・拡大が課題。

2010年9月のMDGsサミット =開発課題を議論する最高峰のフォーラム

●5年に1度の国連首脳会合

前回の国連首脳会合(2005年)は安保理改革等も扱ったが、今回は純粋に開発、しかも開発分野で一般国民に最も身近なミレニアム開発目標(MDGs)が主要テーマ。

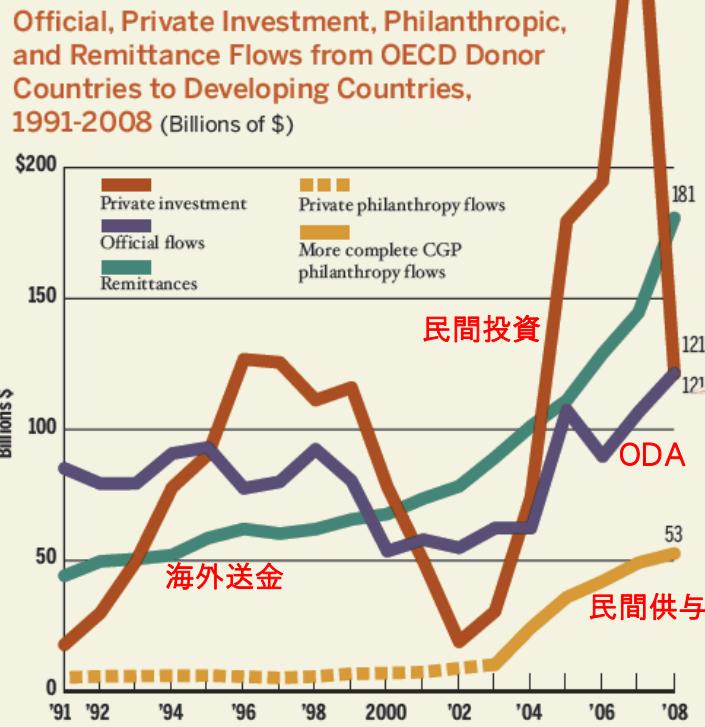
●主要先進国は開発分野で積極的に貢献

英・独:ODAの対GNI比0.7%目標の期限付き達成に首脳会合の場でコミット
加:先般のG8ムスコカ・サミットで母子保健に焦点を当てる
米:保健分野で6年間630億ドルのコミットメント

開発分野における主要なプレーヤーである日本にとって、自らの国際社会への貢献を示す絶好の機会。
[日本の取組が問われた。](#)

開発途上国に対する資金フロー

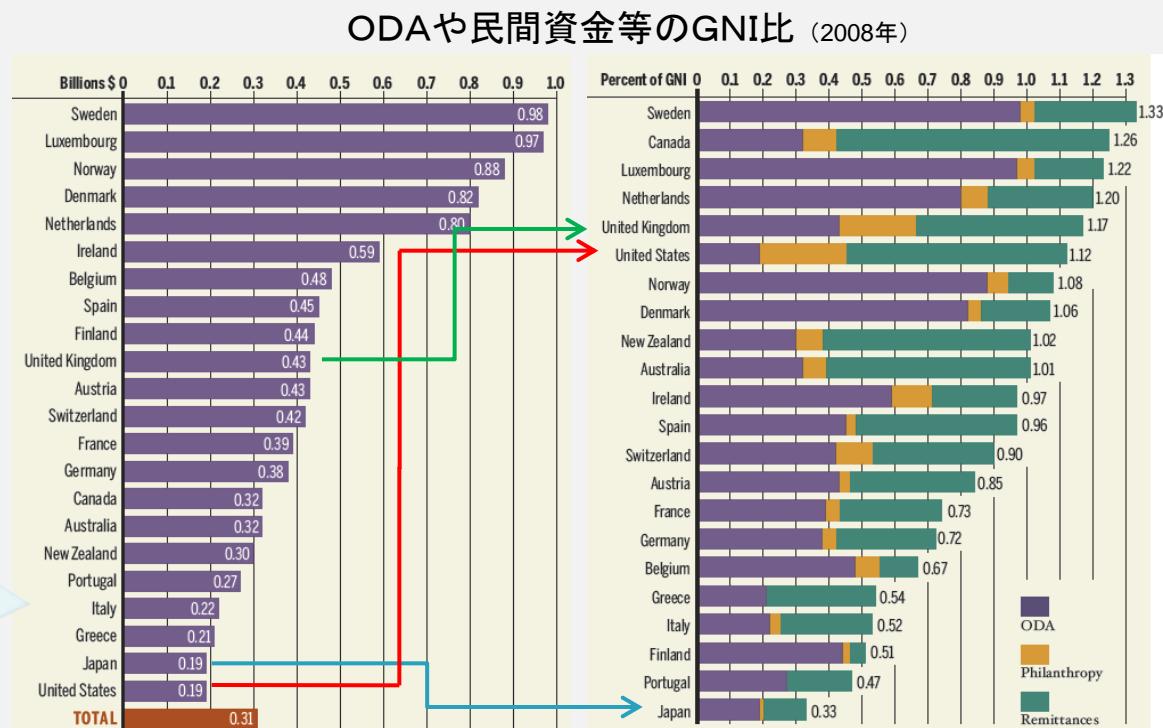
開発途上国に対する資金フロー（10億ドル）



民間供与や移民の海外送金を含めると、米国や英国から開発途上国に対する資金フローは大きく増加するが、日本については民間資金等の割合が比較的少ないのが現状。

- MDGs達成のためには、民間資金の果たす役割が不可欠。
- 日本の民間セクターの貢献を正確に把握し、国際社会で積極的にアピールしていくことが重要。

開発途上国に対する資金フローの中で、民間供与や移民の海外送金が占める割合が近年急増している。



MDGs達成に向けた国際貢献を通じたビジネスの推進

企業のミッション

利益創出

MDGsという国際的に合意された目標への貢献を通じて、CSR活動に利益創出の役割を持たせるとともに、次世代のグローバルな経営者を育成することができる。

売上増

目的1 (BtoC)
ブランディング

目的2 (BtoB/C)
販路拡大

グローバルな
次世代の経
営者の育成

開発手法をマー
ケティングにも活用

企業イメージ向上による、
国内的・国際的な競争力強化

目的3
人材育成
モチベーション向上

現地コミュニティに自社製品
を根付かせ、市場拡大

国際社会からの評価

現地における受け入れ
信頼の獲得

社会の公器としての企業

社会的責任

社会的課題への貢献

目的4 (BtoB)
途上国支援

MDGs達成に向けた官民連携を推進するための MDGs官民連携ネットワークの立ち上げ

問題
意識

- 国際協力に関する企業であっても、連携すべきパートナー（JICA, NGO, 国際機関等）とのネットワークを有していない場合がある。
- 官民双方の関心分野を共有する場がないため、政府のODA事業と民間の取組の連携が図られず、同じ国や分野を対象とした類似の事業を官民が別々に進めている場合がある。
- 民間企業等から開発途上国に対する資金フローを正確に把握し、日本の貢献として国際的にアピールするための仕組みがない。

活動

1. 途上国の開発ニーズ等の情報発信強化

- ・ MDGsに代表される途上国の開発ニーズや、それに対する政府の取組を発信し、民間の取組との連携を図る。
- ・ グッドプラクティスの共有等を通じ、民間の取組を促進する。

2. 開発支援事業におけるネットワーキング・マッチング支援

- ・ 企業や関係団体にネットワーキングの場を提供する。
- ・ 企業とNGO（現地NGO含む）、JICA、政府（在外公館、現地政府）、国際機関（分野別専門機関）、大学等とのマッチングを通じ、民間の開発支援事業を支援する。
- ・ 募金活動を促進し、使途面においても関係団体間の連携を支援する。

3. 民間にによる国際貢献の正確な把握・広報

- ・ 民間団体による開発支援事業や途上国への資金フローを正確に把握する。
- ・ 具体的な成功事例や日本の貢献額を国際会議等の場を通じて積極的に発信・広報する。



民間によるMDGs達成に向けた取組を促進し、具体的な成果や実績を積極的にアピールすることにより、日本国内において国際的なCSR活動の認知度を高めるとともに、国際社会において日本企業や民間団体のイメージ向上を図る。

MDGs官民連携ネットワークを通じた日本企業支援1

本年6月2日に立ち上げた「MDGs官民連携ネットワーク」の活動として、現地政府関係者及びNGOとのマッチング、開発ニーズに関する情報提供などを通じて、日本企業が途上国におけるビジネス及び社会貢献活動を円滑に行えるよう支援を行っている。外務省政務・幹部から企業の貢献内容を紹介したり、フェースブックに掲載するなど、プレイアップする機会を設けている。

日本企業の活動事例及び「MDGs官民連携ネットワーク」の活動

住友化学（株）

「マラリア対策に寄与するオリセットネット事業を、BtoG(政府・国際機関向け)からBtoC(一般消費者向け)に広げたい。」

三洋電機（株）

「第一回JICA協力準備調査(BOPビジネス連携推進)」に採択されたため、開発効果指標の策定及び現地調査の協力者を紹介してほしい。」

MDGs官民連携ネットワーク

・ケニアにおける個人向けオリセットネット販売開始の記者会見に在ケニア大公使及び現地政府高官の出席を調整。

- ・JICA協力準備調査(BOPビジネス連携推進)「ケニアにおけるソーラーランタンの事業化」において、開発効果指標の策定及び分析調査に協力する東京大学准教授を紹介。同准教授が現地大学にも協力を要請し、協働でヒアリング調査を開始。
- ・ケニアにおける同製品の事業化に向け、現地政府との協議を調整。
- ・本年6月のMDGsフォローアップ会合サイドイベントにおいて、副大臣が同社の活動に言及。
- ・ODA案件における同製品の活用可能性に関するアドバイス及び関係者の紹介。

MDGs官民連携ネットワークを通じた日本企業支援2

日本企業の活動事例及び「MDGs官民連携ネットワーク」の活動

日本ポリグル(株)

第一三共(株)

ソニー(株)

MDGs
官民連携
ネットワーク

「(経産省)平成22年度貿易投資円滑化支援事業」で培ったバングラデシュにおける保健(水)分野への貢献を、他地域に展開したい。」

「グループ会社が、インドにおいて実施している移動診療を通じた保健分野への貢献を、同社の拠点があるアフリカ諸国に展開したい。」

・アフリカにおいて、サッカーのパブリックビューイングを通じたHIV啓蒙活動を実施。
・現地の子どもたちが撮影した写真の写真集を製作。

・活動拠点の検討の際に、各国(インド及びパキスタン)における水事情及び現地関係者などの情報を提供。
・インドにおける調査実施に協力する大学関係者とのマッチング。

・CSR活動の企画段階において、MDGsに対する日本政府の取組及び新保健政策の重点地域に関する情報などの提供。
・現地において、協業可能な財団を紹介。
・治安情報の提供と留意点のアドバイス。

・本年6月に東京で開催したMDGsフォローアップ会合のメイン会場において、液晶テレビを設置し、HIV啓蒙プロジェクトのドキュメンタリー映像を放映。
・同会合の昼食会場において、写真集を展示。
・上記の模様をフェースブックで紹介。

MDGs官民連携ネットワークを通じた日本企業支援3

日本企業の活動事例及び「MDGs官民連携ネットワーク」の活動

某精密化学メーカー

- ・新規事業(保健分野)へ参入するため、今後MDGs保健分野への貢献を目指す。
- ・買収したグループ会社の医薬品事業を通じたCSR活動を企画中。



- ・グローバルヘルスサミットへの参加を提案、及び同関係者とのマッチング。
- ・保健新政策及び他社事例を説明の上、企画骨子作成のアドバイス。

MDGs
官民連携ネットワーク

【参考】MDGs官民連携ネットワーク関連情報

(問い合わせ先:国際協力局地球規模課題総括課(官民連携担当) joinmdgs@mofa.go.jp または03-5501-8246)

NEW

【11月1日公開】外務省ODAホームページ 「MDGs達成に貢献しよう！(MDGs官民連携ネットワーク)」

MDGs達成に寄与する企業の活動事例、保健・教育分野などの貢献例を提供。

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/doukou/mdgs.html>



公式フェースブックページ
「Join!MDGs(MDGs官民連携ネットワーク)」



企業、大学、NGOの活動報告、各機関の公示情報など、MDGs達成に貢献するための最新情報を提供。

<http://www.facebook.com/JoinMDGs2015>